

社会資本整備審議会 道路分科会 令和5年度 第2回中国地方小委員会  
《議事要旨》

1. 日 時

令和6年3月7日（木）13：00～14：25

2. 場 所

中国地方整備局 建政部 3階会議室

3. 出席者

<委員>

◎渡邊 <sup>わたなべ</sup> <sup>かずなり</sup> 一成 福山市立大学 都市経営学部 教授

飯野 <sup>いいの</sup> <sup>きみお</sup> 公央 島根大学 法文学部 教授

鈴木 <sup>すずき</sup> <sup>はるな</sup> 春菜 山口大学大学院 創成科学研究科 准教授

橋本 <sup>はしもと</sup> <sup>せいじ</sup> 成仁 岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 教授

福田 <sup>ふくだ</sup> <sup>きょうこ</sup> 京子 地域づくりネットワーク 代表

山田 <sup>やまだ</sup> <sup>ともこ</sup> 知子 比治山大学 現代文化学部マスコミュニケーション学科 教授

敬称略、◎委員長

4. 議 題

- ・新規事業採択時評価について

一般国道2号 <sup>だいどう</sup> <sup>すぜんじ</sup> 台道・鑄銭司拡幅

一般国道29号 <sup>つのい</sup> 津ノ井バイパス (<sup>ひろおか</sup> <sup>にしおおろ</sup> 広岡～西大路)

5. 結論

- ・一般国道2号 <sup>だいどう</sup> <sup>すぜんじ</sup> 台道・鑄銭司拡幅について、新規事業化は妥当とする。
- ・一般国道29号 <sup>つのい</sup> 津ノ井バイパス (<sup>ひろおか</sup> <sup>にしおおろ</sup> 広岡～西大路) について、新規事業化は妥当とする。

## 6. 委員からの主な意見

### ○社会的割引率

- ・民間に比べ、社会的割引率4%は現実的ではないが、過去の経緯から4%で異論はない。1%、2%を参考で示すことは良いこと。

### ○一般国道2号 <sup>だいどう</sup>台道・<sup>すせんじ</sup>鑄銭司拡幅

- ・時間信頼性の評価について、時間が読めない中さらに具体的な評価をすることが望ましい。
- ・近年、災害が頻発している中で、災害に十分に耐えうる計画とすることが重要である。
- ・道路整備事業を計画していく中で、沿道開発等の土地利用によって、道路本来の機能が損なわれることがないような計画とすることが重要である。

### ○一般国道29号 <sup>つのい</sup>津ノ井バイパス (<sup>ひろおか</sup>広岡～<sup>にしおおろ</sup>西大路)

- ・並行する鉄道駅などのマルチモードなネットワークとの連携やバランスについても配慮が必要と考える。